



### 2019-2020 白石の冬の主な恒例行事

開催日	行事名	開催場所
12月21日	冬至の会	武家屋敷
12月31日	除夜の鐘を鳴らす会	白石城
1月 1日	天守閣から初日の出を拝む会	白石城
1月 1日	第57回白石城一周元旦マラソン	白石城周辺
1月 1日	けり初め	白石川サッカー公園
1月 2日	弥治郎こけし初挽き	弥治郎こけし村
1月 7日	七草の会	武家屋敷
1月 8日	新春を寿ぐ市民の集い	ホワイトキューブ
1月10日	団子さし	北保育園
1月12日	令和元年度成人式	中央公民館
1月12日	碧水園舞台清め式・舞台びらき	碧水園
1月12日	第17回冬の検断屋敷まつり	材木岩公園
1月13日	令和2年白石市消防出初式	ホワイトキューブ



**年** 末から1月中旬にかけて、白石の冬の恒例行事が市内各地で行われました。

大みそかには白石城本丸広場内鐘堂で「除夜の鐘を鳴らす会」が開催され、来場者が力強く鐘を鳴らし、1年を締めくくりました。

穏やかな朝を迎えた元旦は、白石城で「天守閣から初日の出を拝む会」が開催。来城者は、令和になって初めて迎える初日の出をそれぞれの思いで拝んでいました。

初日の出とほぼ同時刻にスタートした「白石城一周元旦マラソン」では、家族連れなど多くのランナーが、新年のスタートを切っていました。

1月2日、弥治郎こけし村では、技術向上と無病息災を願う「弥治郎こけし初挽き」が行われ、こけしファンや関係者が見守る中、こけし工人が新年最初の1本を制作し、神社に奉納しました。

1月13日の「白石市消防出初式」では、白石市消防団員が、今年1年の無火災・無災害を願って階子乗りを披露しました。

ほかにも、市内各地で恒例行事が行われ、参加者は新年に思いを馳せていました。



1\_「碧水園舞台清め式・舞台びらき」で披露された榊流大町神楽継承会による「神子の舞」 2\_初挽きを務めた星博秋工人。「先人に思いを馳せながら古き良きこけしを目指したい」と抱負を述べました 3\_冬の検断屋敷まつりでは小正月の伝統行事「団子さし」が行われました 4\_消防出初式の階子乗りを締めくくり、火災予防の垂れ幕を掲げたのは新成人の団員佐久間瑠輝愛さん 5\_「けり初め」では大人も子どもと一緒に大好きなサッカーを楽しみました 6\_「白石城一周元旦マラソン」で新年最初の清々しい汗を流すランナー 7\_成人式で社会参加への決意を誓う半澤青夏さん(右)と佐藤拓未さん(左) 8\_除夜の鐘を突く参加者。荘厳な鐘の音が響き渡りました 9\_「七草の会」ではヘルスメイト白石の皆さんが作る七草粥が参加者に振る舞われました